



河辺 田島 片桐 芦田 坂上(田)
阿部 中村 川村 小磯 前嶋 五家

みんなで大ねまき

4/29(土) 9:00~10:00

坂上(田) 前嶋 河辺 片桐 阿部
五家 中村 芦田

種まきから始め苗を育てて花園
や花壇に移植するのだ。
畑で種を蒔いてビニールシートを
かぶせる。水やりを毎日交代でやら
ないといけない。芽を出せよ。

5/16(火) 坂上(田) 中村

育った花苗をハウスの
長い畑に移植。
ジャンボひまわりだ。
あとでひまわりの間に
チニアも植えた。
交番となりの花園にも
ひまわりを移植
した。とんどん進む。



5/13(土) 9:00~11:20

正直いうと、いつももったいない
と思うのだが、自然生え
の風船磨綿やポピーなど
残さず、せ〜んぶきれいに
抜いた。次を見据えて。

交番のフロンターも引きあげ
て花の入れか準備だ。



HANA NO HANASHI

卯の花はアジサイの仲間
ユキノシタ科の落葉低木。

作詞は佐々木信綱(1973)
東海道石薬師宿の生家が
記念館になっている。

25年ほど前に訪ねたとき、
お弟子さんの森本秀子さん
(奈良在住の歌人)に偶々
出会った。

「時鳥 早も来 鳴きて」
というフレーズが好きです。

『来』という一字、一音が
来るでもなく、来とも書かず
助詞を省略して、この歌詞
全体を支えている。

と生意気な批評をしたら、大層よろこ
こばれて「先生の詞をそんな風に評
されたのは初めて」と言い、自らの歌集
「生浄纏綿」にサインまでして頂戴
した。



今思えば、信綱
さんと三男の治綱
さん(東京大学教
授)の2代に亘る
お弟子さんだった
のたろう。

皆さんにも このフレーズ 歌ってほしい。
(芦田)

この花のよう 垣根に
ほととまきまは やまのうら
しのび音もさす 夏は来ぬ

HANA NO HANASHI

石田さん ありがとうございます

剣之崎から尽力してくださった石田研一さん
(87才)は田町駅前にて転居さ
れた後もグリーンパトに参加し
て下さっていた。テニス趣味の
健康優良児だったが、こゝへ
来て体調不良、引退を決めら
れた。長い間 **ありがとう!**

采女が丘の樹々と花もあなたを忘れません。

5/27(土) 9:00~10:20

坂上(田) 中村 川村 前嶋 片桐 阿部 田島 小磯 河辺 芦田

定例日以外の有志の活動が
凄。定例日の仕事も頑張る。
初雪草を移植して施肥。
クラウン花壇には夏の花を植
える。「長く楽しんでくれ」と



つぎはさきほら。
(さあ、これからは水やりだ。順番
を皆に知らせよう)

坂上豊子さん退団。凄い戦力
だった。俺たちの比じゃないとみな
思ってた。又帰ってきて下さい!

6月 水やりも
土のまよ!

1日(木) 2:00~3:00
交番で花の寄贈 農芸高と
フロンター植えかえ

10(土) 6月からは
24(土) 8:00~10:00
サマタイムにしよう!
雨はら翌日です。

